

時代	西暦	元号	静岡県のできごと
旧石器	紀元前		旧石器時代 浜北人(浜北)が洞窟で生活していた 子ノ神・休場(沼津)・池端前(磐田)などに旧石器の遺跡
縄文	1万		縄文時代がはじまる 木島(富士川)・天間沢(富士)・天王山(清水)・西貝塚(磐田)・蛸塚貝塚(浜松)・上長尾(中川根)などに遺跡。狩猟・漁労の生活をしていた。伊豆の黒曜石遺跡も有名
弥生	400		弥生時代がはじまる 山木(韮山)・原添(清水)・登呂・丸子(静岡)・白岩(菊川)・伊場(浜松)などに遺跡 農耕生活がはじまる。金属器の使用もみられ、釣(三ヶ日)・悪ヶ谷(細江)などでは銅鐸が出土
古墳	紀元 250		古墳時代にはいる 遠淡海・久努・素賀・廬原(庵原)・珠流河・伊豆の小地域に分立し、大和朝廷の支配下となる 古墳 前期 松林山(磐田) 谷津山(静岡) 東坂(富士)など 中期 堂山(磐田) 光明山(天竜) 浅間(富士) 三池平(清水)など 後期 磐田原 有度山麓 愛鷹山などの群集墳のほか 地蔵ヶ谷(袋井) 西方(菊川) 伊庄(静岡) 江ノ浦(沼津)などにも古墳群(大化の改新の薄葬令によっておとろえる)
飛鳥	645	大化	1 大化の改新
	646		2 遠淡海・久努・素賀の3国は遠江国に、伊豆・廬原(庵原)・珠流河の3国は大井川を境に駿河国となる
	660		駿河国、百済を救済するための造船の命を受ける
	663		廬原の王、健児1万余人を率いて白村江で唐軍と戦う
	680		駿河の2郡(田方・賀茂)をさいて、伊豆国をおく
	681		駿河・遠江・伊豆の各地に条里制が実施される。このころ日吉廃寺がつくられる(沼津)
	702	大宝	2 大宝律令 により、猪鼻・栗原・伊摩・横尾・初倉に駅がおかれる
	703		3 阿倍市が開かれる(静岡市のはじまり)
奈良	710	和銅	3 平城京遷都 。このころ伊豆・駿河地方に織物がさかんになる
	720	養老	4 蝦夷征討軍に遠江軍団が従う
	724	神亀	1 配流の遠近を定め、伊豆国は遠流の地と定められる
	730	天平	2 このころ山部赤人、田子の浦で富士をよむ(万葉集)
	739		11 駿河国、正税帳を上申する(翌年、伊豆国も同様に)
	741		13 駿河(静岡)・伊豆(三島)・遠江(磐田)に国分寺を建てる
	781	天応	1 富士山が噴火(800年、864年にもたびたび)。このころ伊豆国ききん
平安	794	延暦	13 平安京遷都
	805		24 坂上田村麻呂、富士浅間神社を大宮につくる(富士宮)
	864	貞観	6 駿河国柏原駅をやめ、富士郡蒲原駅を富士川の東に移す
	923	延長	1 遠江鎌田御厨が伊勢神宮の社領となる(磐田)

鎌倉	925	3	このころ 荘園 が各地に広まり、 武士 がおこる <small>はらばら</small> 榑原郡内に八郷一駅 (質呂・駅家・榑原・大江・神戸・細江・船木・相良) があつた	
	1016	5	藤原道長、 摂政 となり、藤原氏 全盛期 をむかえる	
	1160	1	源頼朝、伊豆国蛭ヶ小島に流される (韮山)	
	1173	3	僧 文覚 、伊豆に流される	
	1176	2	河津祐泰、狩場で一族の工藤祐経に射殺される	
	1180	4	頼朝、伊豆で兵をあげる (石橋山の戦い) 頼朝、弟義経と黄瀬川で対面する	
	1185	1	頼朝、 諸国・荘園に守護・地頭 をおく。伊豆国が頼朝の知行国となる	
	1189	5	頼朝の命令で北条時政が「 願成就院 」を建てる	
	1192	3	鎌倉幕府 が開かれる	
	1193	4	曾我兄弟、父の敵工藤祐経を富士の裾野で殺す。頼朝が弟範頼を伊豆修善寺に追い、殺す	
	1200	2	梶原景時一族、駿河の狐ヶ崎で国人らと戦い敗死する (清水)	
	1202	2	聖一国師 、駿河国安倍郡に生まれる	
	1203	3	北条時政 、 執権 となる。将軍頼家が修善寺にとじこめられ、翌年殺される	
	1205	2	時政の将軍実朝殺害の計画がもれ、時政剃髪して伊豆北条に退く	
	1219	1	北条泰時、駿河守となる	
	1260	1	日蓮 、実相寺で立正安国論をあらわす (富士)	
	1261	1	幕府、日蓮を伊豆川奈に流す	
	1282	5	一遍 、三島神社に参けいし、沼津付近に時宗が広まるもとをつくる	
	1333	3	鎌倉幕府 がほろびる。今川範国、遠江の守護となる。のち駿河の守護もかねる	
	南北朝	1338	3	足利尊氏 、 征夷大將軍 となる
	1349	4	伊豆国が関東管領の所管となる	
	1392	9	今川泰範、駿府に入る	
	室町	1467	1	応仁の乱 おこる
	戦国	1487	1	伊勢長氏 (のちの北条早雲)、今川氏親を今川家当主にむかえる
		1491	3	伊勢長氏、浮島より韮山城に移り、堀越御所をおそって公方足利茶々丸をほろぼす
1495		4	北条早雲、小田原城を攻める	
1510		7	このころ 各地に一揆 おこる。遠江に大津波がおこり東海の各駅がこわされる。新たに新居駅をおく	
1526		6	今川氏親、「今川仮名目録」33か条を制定する	
1549		18	徳川家康、人質として駿府に来る (当時8歳)	
1551		20	日吉丸 (のちの豊臣秀吉)、浜松で松下嘉兵衛に仕える	
1560		3	今川義元 、 桶狭間の戦い で敗死する	
1568		11	武田信玄、駿府を攻撃し、家康と駿・遠の分割を約する	

安土 桃山	1570	元龜	1	家康 ^{いえやす} 、浜松城 ^{はままつ} に移る。信玄 ^{しんげん} 、駿府 ^{すんぷ} を占領し、浅間神社 ^{せんげん} に市をひらくことを許す
	1572		3	再建 ^{こくぶんじ} の国分寺 ^{とくがわ} が徳川 ^{たけだ} ・武田 ^{たけだ} の兵火 ^{みかた} によって焼失 ^{はら} 。信玄 ^{しんげん} 、家康 ^{いえやす} を三方 ^{みかた} が原 ^{はら} に攻め、家康 ^{いえやす} は大敗 ^せ して浜松城 ^{はままつ} に帰る
	1573	天正	1	室町幕府 ^{むろまち} がほろびる
	1575		3	織田信長 ^{おだのぶなが} 、家康 ^{いえやす} と連合 ^{ながしの} して長篠 ^{ながしの} の戦い ^{かつより} で武田勝頼 ^{たけだかつより} を破る 家康 ^{いえやす} 、兵 ^す を駿河 ^す に進め ^{ゆい} 由比 ^{くらさわ} ・倉沢 ^{すわ} ・諏訪原 ^{はら} (牧ノ原 ^{まきのほら})・小山 ^{こやま} の諸城 ^{しよじょう} を攻める。 信長 ^{しんげん} 、東海道 ^{とうかいどう} を改修 ^{かいしゆ} する
	1577		5	武田勝頼 ^{たけだかつより} 、沼津城 ^{ぬまづ} を築き ^{きず} 、高坂源五郎 ^{こうさかげんごろう} をおく
	1582		10	家康 ^{いえやす} が信長 ^{しんげん} の甲州 ^{こうしゅう} 攻め ^{こうげき} で駿河 ^{すま} からの攻撃 ^{こうげき} を担当 ^{たうたん} する。武田氏 ^{たけだし} 滅亡 ^{めつぼう} 。 本能寺^{ほんのうじ}の変^{へん}がおこる
	1586		14	家康 ^{いえやす} 、駿府城 ^{すま} に移る
	1587		15	家康 ^{いえやす} の命令 ^{めいれい} で見付 ^{みつけ} の宣光寺 ^{せんこうじ} に鐘 ^{かね} がつくられる(磐田 ^{いわた})
	1588		16	寺谷用水 ^{てらだに} が完成 ^{かんせい} する。このころより遠州 ^{えんしゅう} 地方 ^{ちほう} で総検地 ^{そうけんち} が行われる
	1590		18	家康 ^{いえやす} 、長窪城 ^{ながくぼ} で豊臣秀吉 ^{とよとみひでよし} をまち、大軍 ^{おほい} で小田原城 ^{おだわら} を攻撃 ^{こうげき} する。家康 ^{いえやす} 、駿 ^{すま} ・遠 ^{えん} ・甲 ^か ・信 ^{しん} ・三 ^{さん} の5か国 ^{ごくに} より関東 ^{かんとう} へ移封 ^{いほう} され江戸城 ^{えどじょう} に入る。駿府城主 ^{すまぬし} は中村一氏 ^{なかむらかずうじ} 、浜松城主 ^{はままつぬし} は堀尾帯刀 ^{ほりおたてわき} 、沼津城主 ^{ぬまづぬし} は中村彦右衛門 ^{なかむらひこえもん} となる
1591		19	山内一豊 ^{やまのうちかずとよ} 、掛川城 ^{かけがわ} 城主 ^{ぬし} となる	
1594	文禄	3	秀吉 ^{ひでよし} の命令 ^{めいれい} で、検地 ^{けんち} が行われる(浜松 ^{はままつ})	
1600	慶長	5	関ヶ原 ^{せきがはら} の戦い ^{いくさ} 。今切 ^{いまきり} に関 ^{せき} がおかれる(新居 ^{あらい})	
1601		6	家康 ^{いえやす} 、東海道 ^{とうかいどう} に宿場 ^{しゆくばう} を設置 ^{てんまおきて} し、各宿 ^{しゆくばう} に伝馬掟朱印状 ^{でんまおきてしゆいんじょう} をあたえ、馬借問屋 ^{ばしやく} を建てさせる 浜松 ^{はままつ} 15 町 ^{まち} が伝馬町 ^{でんままち} となる。姫街道 ^{ひめかいどう} に気賀 ^{きが} の関 ^{せき} がおかれる。このころ、安倍奥 ^{あべおく} で茶 ^{ちや} の生産 ^{せいさん} が始まる	
1603		8	家康^{いえやす}、征夷大將軍^{せいゐたいしやうぐん}となり、江戸幕府^{えど幕ふ}を開く	
1604		9	家康 ^{いえやす} 、大久保長安 ^{おおくぼちやうあん} に命じ、東海道 ^{とうかいどう} に一里塚 ^{いちりづか} をつくり、並木 ^{なみき} を植えさせる	
1607		12	家康 ^{いえやす} 、駿府 ^{すま} に移る。家康 ^{いえやす} の命令 ^{めいれい} で角倉了以 ^{すみのくさりやうい} が富士川 ^{ふじがわ} に舟運 ^{しゅうん} を開く	
1616	元和	2	家康 ^{いえやす} 、駿府 ^{すま} で死亡 ^{しゆうごん} 。遺言 ^{いごん} により久能山 ^{くのう} にほうむられる	
1618		4	箱根 ^{はこね} に関所 ^{せき} がおかれる	
1624	寛永	1	徳川忠長 ^{ただなが} 、甲府 ^{こうふ} から駿遠 ^{すま} 50 万石 ^{ぼう} で駿府城主 ^{すまぬし} に封じられる。名主制度 ^{なぬし} 、五人組 ^{ごにんぐみ} 制度 ^{じど} 開始	
1637		14	植田内膳 ^{うえだないぜん} 、沼津 ^{ぬまづ} に香貫用水 ^{かぬき} (内膳堀 ^{ないぜんほり})をつくる 助郷村 ^{すけごう} の制度 ^{じど} ができ、東海道 ^{とうかいどう} 沿い ^{えい} の各地 ^{ちち} で人馬 ^{にんば} がかりたてられる。島原 ^{しまばら} ・天草 ^{あまくさ} 一揆 ^{いっき} がおこる	
1639		16	ポルトガル船 ^{ぽるとかるふね} の来航 ^{らいかう} を禁止 ^{きんじ}	
1661	寛文	1	関所 ^{せき} 女手形 ^{おんなてがた} の制 ^{せい} が定められる	
1663		3	東海道 ^{とうかいどう} に町飛脚屋 ^{まちびきやくや} が開業 ^{かいぎやう} する	
1666		6	箱根用水 ^{はこね} (深良用水 ^{ふから})に着手 ^{てしゆ}	
1707	宝永	4	富士山 ^{ふじさん} が大噴火 ^{おほい} し、宝永山 ^{ほうえいざん} ができる	
1716	享保	1	徳川吉宗^{よしむね}、享保^{かうぼう}の改革^{かいかく}に着手^{てしゆ}する	

	1758	宝暦	8	相良藩主本多忠央が改易され、田沼意次が相良藩主になる
	1761		11	白隠、竜沢寺を開く(三島)
	1765	明和	2	十返舎一九、駿府に生まれる
	1782	天明	2	天明のききんで多くの人々が生活に苦しむ(~1787)
	1787		7	老中松平定信が寛政の改革に着手する
	1793	寛政	5	松平定信、伊豆、相模の海岸を巡視する
	1802	享和	2	掛川藩藩校(北門書院)設立、後の徳造書院
	1805	文化	2	伊能忠敬、浜名湖、伊豆海岸などを測量する
	1813		10	沼津藩藩校(明親館)設立
	1824	文政	7	茶問屋 15 人が許され、茶の栽培がさかんになる。このころみかん栽培もはじまる
	1830	天保	1	「おかげ参り」が大流行する。浜松藩藩校の経誼館が設立される
	1841		12	老中水野忠邦が天保の改革に着手する
	1854	安政	1	下田開港。ペリー入港。ロシア大使プチャーチン入港。日露和親条約・下田条約調印 安政の大地震おこり、伊豆・東駿河に大異変おこる。プチャーチン乗艦のディアナ号沈没する 江川英竜(担庵)、韮山に反射炉をつくる(本郷村から移す)
	1855		2	プチャーチン、戸田港で西洋型の船をつくり帰国する。江川英竜、江戸で死す。浜松米津海岸に台場を造る
	1856		3	米総領事ハリス、下田に着任する。玉泉寺が領事館となる
1868	明治	1	明治と改元。一世一元制となる	
1871		4	廃藩置県。静岡・堀江・韮山の3県に分割される。のち韮山県を廃止して足柄県とする。堀江県は浜松県となる	
1876		9	足柄県が廃止され旧韮山県は静岡県に編入される。のち静岡県と浜松県が合併する	
1886		19	静岡事件おこる	
1889		22	東海道線が開通する	
1896		29	豆相鉄道が開通し、汽車が大仁まで走る	
1904		37	日露戦争が始まる。静岡第34連隊が日露戦争に出征する	
1906		39	三島・沼津間に本県はじめての路面電車が走る	
1907		40	浜松・二俣間に軽便鉄道が開通する	
1914	大正	3	第一次世界大戦が始まる。静岡第34連隊歩兵第29旅団が青島に出征する 元城・金指間に軽便鉄道が開通する(今の遠州鉄道奥山線)。このころからハイヤーが走り始める	
1918		7	米価をはじめ諸物価が大きく上がり、県下各地に米騒動がおこる	
1925		14	治安維持法、男子普通選挙法成立	
1926		15	豊田佐吉、自動織機を完成させる(浜松)。高柳健次郎、世界で初めてテレビ実験に成功 全国初の普通選挙が浜松市市議員選挙で実施される	

明治

大正

昭和	1927	2	チャッキリ節が清水の狐ヶ崎で発表される 金融恐慌が県内に波及する
	1930	5	丹那地震で、北伊豆地方に大きな被害が出る。不況による生活苦が増し、欠食児童が問題となる 東海道を歩いて帰郷する失業者の群がみられる
	1931	6	NHK 静岡放送局が開局する。翌年浜松放送局も開局する。ラジオ放送はじまる
	1936	11	二・二六事件がおり、西園寺公望が興津座漁荘より、静岡知事官舎に避難する
	1937	12	日中戦争おこる
	1939	14	米の公定価格がつくられる。ガソリンが配給制となる
	1940	15	二俣線が完成する。静岡に大火、全焼約 5000 戸となる。このころ隣組の結成がはじめられる ネオン・広告灯が禁止される。砂糖・マッチが配給制となる
	1941	16	政党が解散。大政翼賛会県支部の結成式が行われ、戦時体制が強化される。 小学校が国民学校と改称され、中学生などの勤労働員が強化される。米が配給制となる。三島市誕生。太平洋戦争がはじまる
	1942	17	衣料の切符制度が実施される。富士宮市誕生
	1943	18	登呂遺跡が発見される 日本坂トンネルが開通する
	1944	19	小学生集団疎開の受け入れはじまる。米空軍機による空襲がはじまる。茶・みかん園を整理し、主食の増産にはげむ
	1945	20	沼津・清水・静岡・磐田・浜松などの各都市が米軍の空襲にあい市街地の大半が焼失(約 7 万戸) 浜松・清水などでは艦砲射撃も受ける。日本降伏。太平洋戦争が終わる
	1946	21	日本国憲法が公布される 県下で戦後初のメデーが行われる。浜名用水が完成する。昭和天皇が県下を視察する
	1947	22	新憲法下で初の選挙(衆・参議院議員, 知事, 県会議員)が行われる 六・三制の新学制が施行される。登呂遺跡の発掘が開始される
	1948	23	農地改革がほぼ完了し、自作農の割合が 87.5%となる。佐久間ダム of 工事に着手する アイオン台風により水田が被害を受ける
	1949	24	静岡・浜松間の国鉄が電化される。静岡大学が開校する
	1952	27	登呂遺跡が国の特別史跡に指定される。静岡放送が放送を開始する
	1953	28	NHK がテレビ放送を開始する。県立薬科大学が開校する
	1954	29	第 5 福竜丸がビキニ環礁で水爆実験の死の灰をあびて焼津に帰港する(第 5 福竜丸事件) 富士市・藤枝市・掛川市が誕生する。浜松に航空自衛隊がおかれる
	1955	30	陸上自衛隊東富士演習場の補償問題がおこる。蜷塚貝塚の発掘がはじまる(浜松)
	1956	31	佐久間発電所が完成する。石橋湛山内閣が成立する

平成	1957	32 静岡国体が開かれる。井川ダムが完成する
	1958	33 三池平古墳の発掘調査が行われる(清水)。袋井市・天竜市が誕生する 狩野川台風で伊豆地方に大きな被害が出る(死者・行方不明者 926 人)
	1959	34 焼津で原水爆禁止日本大会が開かれる
	1960	35 チリ地震による津波で、清水港の養殖真珠が全滅する
	1961	36 田子の浦港が完成する。第 6 次総合開発計画が発表される
	1963	38 東駿河湾地区が工業整備特別地域に指定される
	1964	39 東海道新幹線が開通する
	1968	43 大井川右岸用水が完成する。県旗・県章・県歌が制定される
	1969	44 東名高速道路が開通し、名神高速道路と直結する
	1970	45 県庁舎が完成する。田子の浦のヘドロ公害問題で論議が高まる
	1971	46 下田市・裾野市が誕生する。第 13 回世界ジャンボリーが開催される(富士宮)
	1972	47 湖西市が誕生する
	1973	48 浜名大橋・熱函道路が開通する。県下で初の光化学スモッグが発生する
	1974	49 集中豪雨(七夕豪雨)により、静岡・清水を中心に大きな被害が出る。伊豆半島沖に地震がおこる(死者 30 人)
	1976	51 駿河湾での巨大地震説が発表される。伊豆河津に M5.3 の直下型地震が発生する
	1977	52 巨大地震対策が行政・生活上の課題となる。県に地震対策課が設置される
	1978	53 伊豆大島近海地震(M7)が伊豆半島を直撃する。造船不況が深刻になる
	1979	54 東名高速道路日本坂トンネル内で車両火災がおこる 県内全域が東海大地震の強化対策地域に指定される
	1980	55 伊豆東海岸に群発地震が発生する。静岡駅前地下街でガス爆発事故が発生し、15 人が死亡する
	1981	56 河津ループ橋が完成する。浜松がテクノポリス建設調査地に指定される
1991	平成 3 全国高校総合体育大会が開催される	
1993	5 サッカーの J リーグが開幕する(清水、翌年磐田)	
1996	8 富士宮市のオウム真理教富士山総本部から信徒が退去する	
1998	10 ロシアのエリツィン大統領と橋本龍太郎首相が伊東市で会談する	
2002	14 サッカーのワールドカップが開催され、静岡県内でも試合が行われる(袋井)	